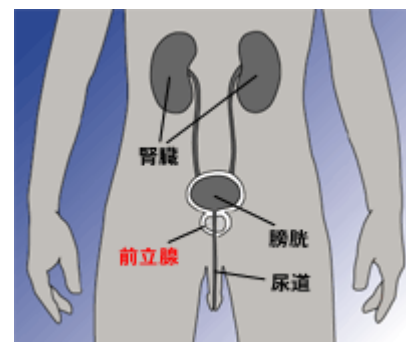


PSA 検査のすすめ

PSA とは？

PSA とは前立腺特異抗原のことで、前立腺から分泌される物質です。健常男性では血液中に分泌される量はごくわずかです。しかし前立腺に疾患があると血液中に PSA が大量に浸出し、血液検査での測定が可能となります。



PSA 検査のすすめ

PSA 検査は血液中の PSA の量を測定し、前立腺の疾患を発見するために有用な検査です。近年、中高年の男性に急増している前立腺がんは、この PSA 検査によって自覚症状のない早期から発見することが可能です。また、PSA 検査は普通の血液検査と同時に行えるため、健康診断時に余分な手間を掛けることなく簡単に追加することができます。前立腺がん検診の対象は 50 歳以上の男性とされていますが、家族に前立腺がんの罹患歴がある方には 40 歳代での PSA 検診がお勧めします。

PSA 検査の注意点

PSA は様々な前立腺疾患で上昇するため、PSA の値が高いからと言ってすぐに前立腺がんがあるというわけではありません。例として、前立腺肥大症や前立腺マッサージなどでも PSA の値は上昇しますし、長時間硬い椅子に座っていて PSA の値が上昇したということもあるようです。また、PSA 検査のみでは発見できない前立腺がんもわずかですが存在しますので、心配な場合は経直腸的超音波検査や直腸診を泌尿器科専門医で受けられると良いでしょう。

PSA 検査の基準値

当財団では PSA の基準値を 4.0ng/ml 未満としています。PSA 値が 4.0ng/ml 未満の方は年に一度の検診をお勧めします。PSA 値が 4.0ng/ml 以上の方は泌尿器科専門医での精密検査をお勧めします。

PSA 検査の追加

PSA 検査の追加を希望される方は健康診断の予約時に、もしくは健康診断当日に受付にお申し付けください。